

① 日本国特許庁 (JP)

② 特許出願公開

③ 公開特許公報 (A) 昭61-57370

④ Int.CI.

B 41 J 29/373

識別記号 廷内整理番号

⑤ 公開 昭和61年(1986)3月24日

審査請求 有 発明の数 1 (全4頁)

⑥ 発明の名称 文字等の消し具

⑦ 特 願 昭59-162071

⑧ 出 願 昭59(1984)7月31日

⑨ 発明者 三井 駿

⑩ 出願人 三井 駿

登中市刀根山6-11-1-510

登中市刀根山6-11-1-510

明細書

発明の名称 文字等の消し具

特許請求の範囲

① 修正塗料転写テープのリールを回転自在に架設する手段、及び該手段に沿技された修正塗料転写テープのリールより取り出された修正塗料転写テープを巻取る巻取りリールをマガジン内に収容すると共に、該マガジンに上記前各リールよりの出し出し修正塗料転写テープをその外側面へ上記巻取りリールの手前で折曲或いは弯曲させかつ少なくともその折曲或いは弯曲次第を前記マガジンに対し突出した状態下で絞りさせるヘッドを備えたことを特徴とする文字等の消し具。

発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は筆記具やタイプライター等で記述或いは印字された文字、記号等を始めとし、コピー用や板下における文字、記号其他を削除する消し具、特に修正塗料を必要部位に接着することによ

り文字、記号其他を消す消し具に関する。

既存の技術

従来、このような形式の文字、記号消しの代表的なものとして、修正用顔料を分散剤に分散或いは溶剤に溶解させた遮光性の修正液を刷毛で塗布する方法が知られているが、これは遮光性とはいいうものの消した箇所の再着色が可能になるまでにはなる程度、時間がかかる、修正液塗布面に刷毛むらによる凹凸が生じ易く、再着色しやすい、修正液を吸引した容器の口の周りが修正液の乾燥で固つて、修正液の使用に因難を来たす、修正液容器の蓋の密閉不良で修正液が乾燥し易い、修正液をこぼしたりして衣服其他を汚し易い、長時間の保管が困難である、マジックインクの種類によつては字消しができない等の問題があつた。

また従来、基材フィルムに剥離剤を介して修正塗料層を形成しその上から粘着剤をコーティングしてなる修正塗料転写テープも知られ、これは上記先行技術による欠点を持たないが、次の点で問題がある。即ちこのものは、修正塗料転写テー

ブをはいたりリールをこれよりのほ出しは正塗料転写テープを巻取るリールと共にタイプライターにセットし、タイプライターの印字ヘッド等でほ正塗料転写テープにおける修正塗料を均すべき文字等の面に叩いて、並着因ち転写するという要領での字消しを行うもので、タイプライターにセットした形でしか実用上、使用できず、使用感様に似しほ正塗のような汎用性は欠けている。

是用が解決しようとする同類品

そこで本発明はほ正塗料の逆巻による字消しをほ正塗料転写テープの形でしかもこれをほ正塗にかけると同様な汎用性のある使用感様の下に行い得る文字等の消し具を提供しようというものである。

四四点を解決するための手段

上記本発明の目的を達成するための文字等の消し具は、ほ正塗料転写テープのリールを回転自在に架装する手段、及び該手段に架装されたほ正塗料転写テープのリールより探し出されたほ正塗料転写テープを巻取るリールをマガジン内に収納する

ールのセッティングが終れば、当該マガジンを出でつまみ或いは手に持つて、上記ヘッドによる折曲或いは弯曲された探し出されたほ正塗料転写テープの折曲或いは弯曲突端部を数字消し面に押しつけた状態下で、マガジンを該テープの及手方向沿いに所要の方向へ移動させることにより、上記テープにおけるほ正塗料を転写的に被字消し面に消すでき、それにより文字、記号其他を消し得る。この場合、マガジンの指示移動で自動的に上記テープのリールから巻戻された即ち探し出されたテープの使用済み分であるスクラップ分は、消すの手段によるマガジン上の巻取りリールの運動により、不必要に重ね下らないよう該巻取りリールに巻取ればよい。

発明の効果

本発明は上記の作用を奏する構成を有し、所くして本発明はほ正塗料の逆巻による字消しをほ正塗料転写テープの形でしかもこれを機械のほ正塗におけると同様な汎用性のある使用感様の下に行い得るのである。

と共に、該マガジンに上記のリールよりの探し出されたほ正塗料転写テープをその外側面へ上記取りリールの手前で折曲或いは弯曲させかつ少なくともその折曲或いは弯曲突端部を前記マガジンに対し突出した状態下で経由させるヘッドを備えたことを特徴としている。

本明細書において本発明に因し“ほ正塗料転写テープ”とは特許請求の範囲の項の記載を含め、基材フィルム、これの片面に剥離剤層を介して形成したほ正塗料層、及びその上に施した粘着剤層を構成要素として包含するもののことであり、“ほ正塗料転写テープのリール”とはそのようなほ正塗料転写テープを粘着剤層が外側となるようにして巻いてなるものをいう。

正 用

本発明においては上記マガジンの架装手段にはほ正塗料転写テープのリールを架装し、該リールよりほ正塗料転写テープを繰り出して、その探し出し端をヘッドを経て巻き取りリールに止巻し、所くしてマガジンに対する修正塗料転写テープのリ

実 施 例

以下、本発明の実施例を図面について説明する。

図で（1）がほ正塗料転写テープ（a）のリール、（2）が該リール（1）を回転自在に架装する手段、（3）は該架装手段（2）に架装されたほ正塗料転写テープ（a）のリール（1）より探し出されたほ正塗料転写テープ（a）を巻取る巻取りリールであり、リール（1）は芯管に修正塗料転写テープ（a）を巻付けたものを適用することができ、架装手段（2）は軸を適用すればよく、巻取りリール（3）は空型の巻取り軸を充当することができる。

修正塗料転写テープ（a）の例としては、ポリユスティルフィルム、アセテートフィルム等のプラスチック基材フィルム（一般的には厚み2.5～3.8μ程度）の片面に塗化ビニル-酢酸ビニル共重合樹脂、低分子ポリエチレン等の剥離剤層を形成し、それに白色塗料層を施し、その上に加圧接着性のあるポリウレタン等の粘着剤（屈圧接着剤）層を形成したもの巻けることができる。

上記架装手段(1)は、適当な大きさ、例えば指につまみ得る或いは片手に収まる程度のマガジン(4)内の定位位置に固定し、巻取りリール(3)は該マガジン(4)内の定位位置に付(5)を固定してこれに回転自在に嵌合する。

(6)はリール(2)より探し出した修正塗料転写テープ(a)を巻取りリール(3)の手前で剥由させて、該テープ(a)をその外頭部へ折曲或いは弯曲させるヘッドで、マガジン(4)の定位位置に形成した窓(7)よりヘッド先端部(6a)を若干、突出させて該ヘッド(6)をマガジン(4)内に固定する。ヘッド(6)は前面から見た形状がほぼ三角形のものを適用することができ、テープ(a)を往由させる先端部(6a)が、ヘッド本体(6b)と別体をなし、ヘッド本体(6b)に対しテープ(a)を横切る方向へ左右(第2図において上下)に音送り可能なものであることが好ましい。その音送り構造は、ヘッド先端部(6a)の基部側に袖部(8)を形成し、これをヘッド本体(6b)の前面に形成した袖部

(9)に回動自在に嵌合した構造とすればよい。

(10)は巻取りリール(3)の一端に固定したダイヤルで、これを指さにより操作することにより巻取りリール(3)を回転させることができ。 (11)はマガジン(4)の脱着自在な蓋板を示している。 (12)はテープ(a)探しのガイドピンである。

上記構成の本発明消し具は下記の要約で文字、記号等を省すことができる。

マガジン(4)の蓋板(11)を開き、リール(1)を架装手段(2)である材に嵌めて架装し、これより修正塗料転写テープ(c)を探し出し、その探し出し先端をヘッド(6)を経て巻取りリール(3)に止留する。この状態下で、探し出しテープ(a)はヘッド(6)の先端部(6a)により、該先端部(6a)の前面形状に従う形態に折曲或いは弯曲され、その折曲或いは弯曲突端部が窓(7)外に突出される。次いで、蓋板(11)をマガジン(4)に嵌着する。こうして、マガジン(4)への修正塗料転写テープ(a)のリール

(1) の最初が完了する。

テープ(a)該頭部マガジン(4)を握つまんで或いは手に持ち、ヘッド(6)が下向きとなるようにして消すべき文字、記号等の上に、ヘッド先端部(6a)により折曲或いは弯曲されている部分のテープ(a)を押し当て、その状態下でマガジン(4)をヘッド(6)の左方側の方向へ移動させると、テープ(a)の折曲或いは弯曲突端部の修正塗料面が文字、記号等の箇所に該塗料面上の粘着剤で転写され、かつその移動につれリール(1)からテープ(a)が探し出される。使用済み分、即ちスクラップ分であるテープは、巻取りリール(3)を回して垂れ下らないようこれに巻取る。

なお、図示の実施例のものではヘッド(6)の先端部(6a)がテープ(a)の横断方向へ左右に変向可能であるので、上記マガジン(4)の移動による字消しに際し、マガジン(4)が多少、左右に振れて移動しても、これにヘッド先端部(6a)が追従して自動的に変向し、テープ(a)

の修正塗料を所要の箇所にすれないよう転写することを保証する。このヘッド先端部(6a)の変向角度は通常、左右に1.5° ずつ程度でよい。

以上に本発明の好ましい一実施例について述べたが、本発明はこれにのみ限定されることなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲内で個々の変更が可能である。例えば、リール(1)、(3)及びヘッド(6)の配図形式を第4図に示すような並列型にしても、第5図及び第6図に示すようなリール(1)、(3)直設型にしてもよい。更には巻取りリール(3)は手回し歯車に代え、字消しに伴うリール(1)からの探し出しでテープ(a)のヘッド(6)より下部側(巻取りリール(3)側)の蓋板に歯みが生じると自動的に動き、それ以外のときはテープ(a)の引出し抵抗で歯かないようなバネ強さのゼンマイバネによる復元力運動としても用わない。巻取りリール(3)をゼンマイバネによる復元力巻上げとする場合、そのゼンマイバネは上記バネ強さど見なり一般的なバネ強さで迷し機付とし、マガジン(4)に対し

ヘッド(6)を後方へ押送可能でかつスプリングによる前方へのスプリング戻り型とし、テープ(2)を介してヘッド(6)を数字消し面に探しつけると、その頭のマガジン(4)に対するヘッド(6)の押送でゼンマイバネの差し切れを自動的に解除し、数字消し面からのヘッド(6)の離去で消し残物を再び原来状態に戻すようにしてもよい。

図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を蓋板を開いた状態で示す斜視図、第2図は同実施例におけるヘッドの平面図、第3図は第2図Ⅲ～Ⅲ線断面図、第4図及び第5図はリール及びヘッドのそれぞれ異なる配置形式の変更例を示す正面図、第6図は第5図の側面図である。

- (a) は修正塗料転写テープ
- (1) は修正塗料転写テープのリール
- (2) はリールの架設手段
- (3) は巻取りリール
- (4) はマガジン (5) は鏡

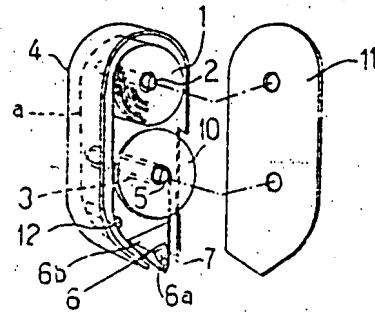
- (6) はヘッド (7) は窓
- (8) は格部 (9) は柱溝
- (10) はダイヤル (11) は蓋板
- (12) はガイドピン

(以上)

代理人弁理士三枝英二

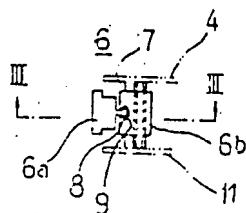


第1図

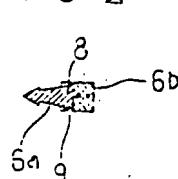


- a: 修正塗料転写テープ
- 1: 修正塗料転写テープリール
- 2: 架設手段
- 3: 卷取りリール
- 4: マガジン
- 5: 鏡
- 6: ヘッド
- 7: 窓
- 6a: ヘッド先端部
- 6b: ヘッド本体
- 10: ダイヤル
- 11: 蓋板

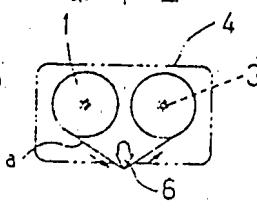
第2図



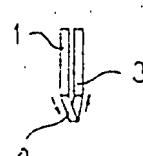
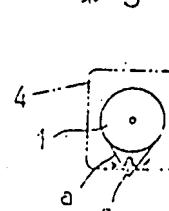
第3図



第4図



第5図



L6 ANSWER 1 OF 1 JAPIO COPYRIGHT 1997 JPO and Japio
ACCESSION NUMBER: 86-057370 JAPIO
TITLE: CORRECTING IMPLEMENT FOR CHARACTER OR THE LIKE
INVENTOR: TAMAI SHIGERU
PATENT ASSIGNEE(S): TAMAI SHIGERU, JP (IN)
PATENT INFORMATION:

PATENT NO	KIND	DATE	ERA	MAIN IPC
JP 61057370A19860324	Showa	(4)	B41J029-373	

APPLICATION INFORMATION

STN FORMAT: JP 84-162071 19840731
ORIGINAL: JP59162071 Showa
SOURCE: PATENT ABSTRACTS OF JAPAN, Unexamined Applications, Section: M, Sect. No. 503, Vol. 1, No. 218, P. 136 (19860730)
INT. PATENT CLASSIF.:
MAIN: (4) B41J029-373
CLASSIFICATION: 29.4 PRECISION INSTRUMENTS - Business machine
ABSTRACT:

PURPOSE: To correct a character, a symbol or the like, by a method wherein a bent or curved projecting end part of a transfer tape coated with a correction coating material, which tape is paid out and is bent or curved by a head, is pressed against the surface of a character, a symbol or the like to be corrected, and under this condition, a magazine is moved in a required direction along the longitudinal direction of the tape.

CONSTITUTION: The magazine 4 loaded with the tape (a) therein is held with fingers or a hand so that the head 6 is directed downward, and the tape part bent or curved by a tip part 6a of the head 6 is pressed against the character, the symbol or the like to be corrected. When the magazine 4 is moved to the left side of the head 6 under this condition, a correction coating material layer at the bent or curved projecting end part of the tape (a) is transferred to the part of the character, symbol or the like by an adhesive, and the tape (a) is paid out from a reel 1 as the magazine 4 is moved. A take-up reel 3 is rotated so that the used part of the tape (a) does not drops down.